部会報告

2022 年 ISO/TC 127 土工機械委員会 活動報告

標準部会

COVID-19:新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大によって、2020年3月12日にISO事務総長から「全てのISO国際会議を延期・中止又はバーチャル開催とする」指示が各国へ通達された。当初、自粛措置の期限は2020年6月30日迄であったが毎月見直され、ハイブリッド開催を除き、対面会合を開催する為にはISO上層部TMBへの例外申請・承認が必要であった。その後、感染状況の推移を観察していたTMBの判断

により、2022年6月10日に「5月1日を以て係る制限を解除する」旨が通知され、以降は各TCの判断において対面・ハイブリッド・バーチャルいずれの開催方法も選択できる事となった。

斯様な状況下で、2022 年 1 月~ 12 月までに計 62 件の ISO/TC 127 傘下 SG・TC・SC・WG 会議が開催され、日本から延べ 351 名が参加したので概要を報告する(下表参照)。

ISO/TC 127:6件/18名

会議名称	開催日時	出席者	主要案件
TC 127/WG 17 ISO	2022 年 2 月 16 日	海外 (オーストラリア,	①開会(ISO 行動規範確認, 出席者点呼など) ② (案件の)
5757 回生可能エネ	(水) 夜	中国、フィンランド、	進捗状況確認 ③ (規格) 草案 (調査含む作業分担) ④案文
ルギー貯蔵システム		ドイツ, 英国, 米国)	検討(試験規定,水素燃料電池の扱いは保留など) ⑤ WG
RESS		15 名, 日本 3 名	専門家意見聴取, 用語の定義 ⑥次回会合日程など
TC 127/SG 1 路外作		海外 (TC 127・TC 110/	①開会(出席者点呼など) ②路外作業機械を扱う各委員会
業機械業務調整グルー	(木)深夜~翌未明	SC 4 · TC 23/SC 19 ·	(ISO TC 23 SC 4, SC 15, SC 19, TC 82, SC 8, TC 110 SC 4,
プ		TC 127/SC 1 · TC 23/	TC 127, TC 195) 活動報告 ③各委員会の調整で利益の可能
		SC 15·TC 82·同 SC 8·	性のある分野の検討 ④その他、今後の予定及び次回会合(8)
		TC 195・同 SC 3)12	月末か9月初めにハイブリッド会議で) など
		名程度,日本3名	
TC 127/WG 17 ISO/		米国コンビナーなど海	
PWI 5757 回生可能	(水) 夜	外 15 名,日本 3 名	確認 ③案文作成行程検討 ④ WG 意見聴取結果検討 ⑤今
エネルギー貯蔵シス			後の会合予定検討 ⑥その他
テム RESS			
			①開会(出席者点呼、議事案採択など) ②次回 2023 年総会
問グループ	(火) 夜		予定(時期(本来は春季だが事情により秋季), インド内の
		長団, 各国首席代表,	会場候補地)の検討 ③ ISO/IEC 専門業務用指針改正につ
		日本 SC 3 議長団 3 名	いて ④各分科委員会 SC の主要案件と要注目点の紹介など
			⑤今後の作業グループ会議予定 ⑥現状案件の主要な問題点
			検討 ⑦今後の業務項目候補及び優先度 ⑧標準化業務の効率化 ⑨次々回など将来総会の場所について ⑩その他,次
			回会合など
TC 127/WC 17 ISO	2022 年 0 目 12 日	米国コンビナーなど海	
5757 回生可能エネ			日程確認 ③各案件の論議(日程・WG 専門家意見聴取結果・
ルギー貯蔵システム	10 11 (71)/12	7174741, 日午3日	用語の定義・規制含む各種技術詳細事項検討) ④次回会合,
RESS			その他 ⑤関連する技術事項の検討
	2022年11月21日	*** 米国など海外 (TC 23.**)	-
業機械業務調整グルー		TC 110/SC 4, TC 127,	務項目報告 (TC 23/SC 19, 同 SC 15, TC 82, TC 110/SC 4,
プ	(),), N. W. 32, N. M.	TC 82, TC 195/SC 3,	TC 127 及び傘下の各 SC, TC 195・同 SC 3 など) ③路外
		TC 23/SC 15) 12 名程	作業機械の共通的な利害のあるプロジェクト(自律運転を示
		度,日本1名	す灯火の色 (ターコイズなど), 電機駆動機械, など) ④共
			通的な利害の可能性のあるプロジェクト候補の検討 ⑤次回
			会合(明年2023年第2四半期,できればハイブリッド会合で),
			その他(日本から ISO の合同案件の扱いは改善要と指摘)

ISO/TC 127/SC 1:6件/55名

会議名称	開催日時	出席者	主要案件
TC 127/SC 1/WG 6	2022 年 1 月 12 日	米国コンビナーなど海	①前回会合議事確認 ②修正案文の検討 ③実掘削試験条件
ISO 11152エネルギー	(水) 夜・13 日 (木)	外8名, 日本プロジェ	の論議 ④その他
使用試験方法	夜	クトリーダーなど 10 名	
TC 127/SC 1/WG 6	2022年3月23日	米国コンビナーなど海	①開会(ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択,前回
ISO 11152 エネルギー	(水) 夜・24 日 (木)	外8名, 日本プロジェ	議事録確認など) ②特設会議での検討結果報告 (規格の構
使用試験方法	夜	クトリーダーなど9名	成案・実掘削条件の検討など)及び結論とまとめ ③次回会
			合 (5月23日, 25日予定)
TC 127/SC 1/WG 6	2022年5月23日	米国コンビナーなど海	①開会(ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択,前回
ISO 11152 エネルギー	(月) 夜・25 日(水)	外延べ7名,日本プロ	議事録確認など) ②特設チームでの検討結果検討 - 適用範
使用試験方法	夜	ジェクトリーダーなど	囲の機械上限設定の適否, 掘削試験での未調整の土砂の使用,
		延べ9名	土砂の状態とエネルギー効率の相関性、溝堀試験の図示、電
			機駆動機械の待機試験など ③ ISO 業務としての登録及び文
			書形態 (技術報告書でなく技術仕様書とする)
TC 127/SC 1/WG 6	2022 年 7 月 11 日	米国コンビナーなど海	①前回議事録確認 ② (エネルギー消費試験方法) 案文の検
ISO 11152 エネルギー	(月) 夜・12 日 (火)	外延べ7名,日本プロ	討(ホイールローダの生産性試験,ブルドーザの生産性試験)
消費試験方法	夜	ジェクトリーダーなど	③会議の結論まとめ ④その他 ⑤次回会合(東京での対面
		延べ13名	会合を予定したが会議後見直し)
TC 127/SC 1/WG 6	2022年10月12日	米国コンビナーなど海	①開会(出席者点呼, 議事案採択, 前回議事録確認など)
エネルギー消費試験	(水) 夜	外7名,日本プロジェ	②前回会合の宿題事項の論議(ホイールローダの試験条件,
方法		クトリーダーなど 10 名	HST 機械の模擬積み込み動作,ローダのダンプ高さ,試験回
			数、ブルドーザの待機モード) ③今回論議まとめ ④次回
			会合その他
TC 127/SC 1/WG 6	2022年10月14日	米国コンビナーなど海	ホイールローダの模擬動作試験方法などに関する論議 ①試
エネルギー消費試験	(金) 夜	外4名, 日本プロジェ	験の開始 ②バーの位置 ③ HST の試験方法詳細条件
方法特設会合		クトリーダーなど4名	④バーの高さ ⑤試験方法書式 ⑥次回会合

ISO/TC 127/SC 2:22件/81名

130/10 121/30 2 : 22 14	014		
会議名称	開催日時	出席者	主要案件
TC 127/SC 2/JWG	2022 年 2 月 2 日	米国コンビナーなど	保護構造に使用する材料に関して ①開会(出席者点呼,
31-ISO 7021 運転員保	(水)・3日(木)夜	海外17名, 日本TC	ISO 行動規範確認,議事案採択,前回議事録確認など)
護構造の材料要求事		127/SC 3 議長など 6 名	② ISO/TC 127/SC 2/AG 1 運転員保護構造 2021 年 11 月 30
項			日の会議の報告 ③ NP 7021 (保護構造の材料要求事項) 新
			業務提案投票時各国意見検討(ナットの等級など、また、鋼
			材でも薄板に関する規定などを検討) ④まとめ(改訂案文
			を WG 意見聴取に付す) ⑤その他(透明材料の材料要求事
			項についての論議など) ⑥次回会合, その他
TC 127/SC 2/WG 32	2022 年 2 月 16 日	スウェーデンコンビ	①開会(出席者点呼,議事案採択,ISO 行動規範確認,前回
ISO/WD 5953 土工機	(水) 夜	ナー・幹事など海外8	議事録確認など) ② ISO/WD 5953 案文検討(フックとの取
械-ローダ及びバッ		名, 日本専門家2名	り合い、許容荷重などに関して、他の規格、規制との関連含
クホウローダの荷扱			め論議) ③まとめ(今後の予定, 会議の結論, 担当割り当て,
いアーム-通則			目標日程, 次回会合など)
TC 127/SC 2/WG 22	2022 年 2 月 22 日	米国コンビナーなど海	①開会(出席者点呼,ISO 行動指針確認など) ② ISO 17757
ISO 17757 土工機械	(火)	外 11 名,日本専門家 6	改善乃至他のパート追加の可能性、電気的バリアなども論議
- 自律式及び準自律		名	の対象 ③自動運転中を示す灯火の色(SAE J3134, ISO/
式機械システムの安			TR 23049, ISO 23720, ISO 5283 など検討要) ④まとめ(今
全)			後の予定及び次回会合など)
TC 127/SC 2/WG 30	2022 年 3 月 2 日	イタリアコンビナーな	①開会(出席者点呼、議事案採択など) ② PWI 24262 多点
ISO/DIS 6683 シート	(水) 夜	ど海外11名, 日本3	式シートベルト案文に対する各国意見検討(幾つかの事案は
ベルト及び取付部		名	並行検討中の ISO 6683 改正での検討待ち) ③次の段階:改
			訂案文を SC 2 幹事国に送付し新業務提案に進める

TC 127/SC 2/WG 30 ISO/DIS 6683 シート ベルト及び取付部改 正			①開会(出席者点呼, 議事案採択) ② ISO/DIS 6683 受領意 見検討継続 TSIP の扱いなど ③次の工程 FDIS 投票に向け て ④その他 ⑤次回会合
運転員保護構造の規格(の整合化)	(火) 夜	専門家2名	各種の運転員保護構造の規格の整合化に関して検討 ①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回議事録確認など) ② SC 2/JWG 31-ISO 7021 活動報告 (鋼材と締結部材以外も対象とするか) ③以前の SC 2/AH 2 の各保護構造規格に関する意見検討 (ISO 3471 附属書 B など) ④その他 (DLV の許容傾斜・適用機種拡大可能性など論議) ⑤次回会合 (9月14日)
TC 127/SC 2/JWG 31 (TC 23/SC 15 森 林用設備合同作業グ ループ) 運転員保護 構造の材料要求事項	(水) 夜・14 日 (木)		ISO/AWI 7021 土工機械及び林業機械 - 運転員保護構造 - 材料要求事項 検討 ①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認,議事案採択,前回議事録確認,日程確認など) ② WG 聴取意見検討及びまとめ(用語修正,鋼材以外の材料要求追加の為序文修正など) ③その他:規格構成見直し可能性論議④次回会合(5月19日・20日)など
TC 127/SC 2/WG 30 ISO/DIS 6683 シート ベルト及び取付部改 正			①開会(出席者点呼,議事案採択) ② ISO/DIS 6683 受領意 見検討 ③次の工程(第2次 DIS 投票の方向) など
TC 127/SC 2/WG 32 ISO/WD 5953 土工機 械 - ローダ及びバッ クホウローダの荷扱 い用アーム - 通則	(火) 夜		①開会(出席者点呼,議事案採択,ISO行動規範確認,COVID-19対応状況,前回会合議事録確認など),安定性評価を論点にISO/WD 5953 案文検討 ②現行ローダ規格ISO 14397に加えドリルリグの評価式,テレハンドラーの評価式(改正検討停滞)適用 ③ISO/TC 110/SC 4 テレハンドラーと連携設立済み,親 SC 2 で連携代表について委員会内投票 ④1トン超の荷扱いは日本ではクレーン法令適用と指摘 ⑤次回会合 2022 年 9 月 13 日,安定性の試験方法含む案文準備
TC 127/SC 2/JWG 31 ISO/WD 7021 運転員 保護構造の材料要求 事項		米国コンビナーなど海 外 13 名, 日本 2 名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回 議事録確認など) ②新業務提案時各国意見への対応検討 ③案文を委員会原案 CD に進めることを親委員会に申し出の 旨結論 ④結論に達したため翌日の会議は中止 ⑤次回会合 は 2022 年 9 月 21 日, 22 日を予定
TC 127/SC 2/WG 15 ISO/AWI 13649 火災 予防			①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択など) ② ISO 13649業務再開経緯 ③新業務提案投票結果及び意見 確認 ④各国意見への対応検討 ⑤オーストラリア専門家の 事例に基づく検討 ⑥規格名称に「指針」を付すか論議 ⑦次回会合(2022年8月24日・25日)
	(火)~8日(金)	外19名対面会合,海外8名Web,日本5名	① ISO 19014 規格群の現況確認(ISO 190142 発行状況, ウィーン協定での第5部の取扱いに関する CEN/TC 151 総会意見, TC 23/SC 19 農業用電子設備での機能安全に関する WG 9への専門家招集) ②今後の改訂で考慮すべき事項 (欧州整合化規格とする) ③次の段階 ④ Non-Deterministic な機械制御系の標準化 ISO/PWI 6135 ⑤その他 ⑥次回会合
		米国コンビナーなど海外延べ9名,日本3名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回 議事録確認など) ② (再開の新業務提案時) 意見の検討 ③まとめ及び結論 ④その他 ⑤次回会合(10月下旬)
TC 127/SC 2/JWG 31 ISO/WD 7021 運 転員保護構造の材料 要求事項	(火)・21 日 (水)	米国コンビナーなど海 外14名,日本2名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回 議事録確認など) ②案件の日程など ③ CD 投票結果及び 各国意見対応検討 ④会議結果まとめ ⑤その他 ⑥次回会 合 2022 年 11 月 22 日予定

TC 127/SC 2/WG 32 ISO/WD 5953 土工機 械 - ローダ及びバッ クホウローダの荷扱 い用アーム - 通則			①開会(出席者点呼,議事案採択,ISO 行動規範確認,COVID-19 対応確認,前回議事録確認)② ISO 5953 案文検討 ③次段階及び今回論議まとめ ④次回会合その他
TC 127/SC 2/AG 1 運転員保護構造の規 格 (の整合化)		米国コンビナーなど海 外 14 名,日本 2 名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回 議事録確認など) ② TC 127/SC 2/JWG 31 (運転員保護構 想の材料要求事項)の報告 ③新業務提案候補(耐性のあ る窓材料及び ISO 3471 附属書 B (試験による確認の必要性) 改訂)(例外事項の可否) ④ ISO 3449 FOPS 定期見直し意 見の検討 ⑤以前の特設グループ AH 2 意見の継続検討 ⑥ 次回会合
TC 127/SC 2/WG 15 ISO/AWI 13649 火災 予防		米国コンビナーなど海 外7名,日本5名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回 議事録確認など) ②作業グループ内意見聴取結果の検討 ③会議のまとめ及び結論 ④次回会合
TC 127/SC 2/WG 24 機能安全	2022 年 11 月 14 日 (月) ~ 18 日 (金) (日本からの Web 出席は、日本時間 では夕方~深夜乃 至翌日未明)	ハイブリッド, 英国コ ンビナーなど対面出席 は海外から延べ15名, 日本1名, Webでは海 外延べ4名, 日本は6 名	第2部誤記訂正その他 ③ ISO/PWI 6135 土工機械 – 非決定的様相を含む機械制御系の安全 ④今後の作業 ⑤次回会合
TC 127/SC 2/JWG 31 ISO/WD 7021 運 転員保護構造の材料 要求事項		米国コンビナーなど海 外 12 名, 日本 2 名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回 議事録確認など) ② CD 7021 投票・WG 意見聴取結果の検 討 ③次段階: DIS に進める ④次回会合(2023年4月6日, 窓材料の標準化を検討), その他関連案件
TC 127/SC 2/WG 22 (ISO 17757 土工機械 - 自律式及び準自律式 機械システムの安全		米国コンビナーなど海 外 11 名,日本 6 名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認など) ② ISO 17757 改善乃至パート追加の可能性 ③次回会合その他
ISO/TC 127/SC 2/ WG 15 ISO/AWI 13649 火災予防		米国コンビナーなど海外8名、日本5名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択など) ②適用範囲及び箇条5の検討 ③ WG 意見聴取結果の検討: CD 名称を火災予防か, 火災予防指針とするか確認 ④会議 のまとめ及び結論 ⑤次回会合
TC 127/SC 2/JWG 28 ISO 21815 衝突警 報及び回避規格群		日本4名,海外13名	①開会(出席者点呼など) ②コンビナー及び専門家報告 ③ DIS 21815-3 リスク範囲及び程度 – 前後方向動作について、 FDIS に進めるための DIS 投票結果、各国意見、プロジェクトリーダー所見の検討 ④次段階へ向けて会議結果まとめ ⑤次回会合(2023年1月31日~2月2日東京)、その他

ISO/TC 127/SC 3:16件/129名

会議名称	開催日時	出席者	主要案件
TC 127/SC 3/JWG	2022 年 1 月 19 日	米国コンビナー,プロ	①開会(ISO 行動規範確認, 出席者点呼, 議事案採択など)
16 ISO/PWI 23870 セ	(水) 夜·25 日 (火)	ジェクトリーダーなど海	②コンビナー報告 ③他委員会及び外部機関と既存及び新規
キュアな移動体高速	夜・26 日 (水) 夜	外延べ21名,日本9名	連携関係乃至合同作業の検討 ④各部 PL から所見及び意見
通信			検討と結論 ⑤当面の実施事項
TC 127/SC 3/JWG	2022 年 1 月 24 日	米国コンビナー・幹事	①開会(出席者点呼・ISO 行動規範確認・議事案採択など)
11 ISO/DIS 12509 土	(月) 深夜・27日	など海外11名,日本	② 2021 年 12 月 14 日特設会合で提案の用語など扱いの検討
工機械及び不整地ト	(木) 深夜	TC 127/SC 3 議長など	③ DIS 投票時各国意見及びプロジェクトリーダー所見対応継
ラック - 照明・信号・		6名	続検討 ④追加会議の必要性検討2月28日(月)・3月7日(月)
車幅等の灯火及び反			⑤次段階, その他
射器			付記:不整地トラックは、通称テレハンドラー

施工現場情報交換 全体会合ISO/TS 15143-4施工現場地形 データ	(水)・4日(金)	ジェクトリーダーなど 11 名,海外共同コンビ ナー兼 PL など延べ 24 名	15143-4 案文各専門家意見検討 ③規格案開発計画に関する 米国 AEM の検討 ④検証及び POC 概念実証について ⑤日程検討 ⑥次回会合(2022 年 3 月 23 日・25 日), 他宿 題事項
TC 127/SC 3/JWG 11 ISO/DIS 12509 土 工機械及び不整地ト ラック-照明・信号・ 車幅等の灯火及び反 射器			①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択) ② DIS 後 WG 意見聴取結果検討 ③ DIS 投票時各国意見の検討継続 ④次回予定 3 月 7 日 (月) など
TC 127/SC 3/JWG 11 ISO/DIS 12509 土 工機械及び不整地ト ラック-照明・信号・ 車幅等の灯火及び反 射器			①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択など) ②日本専門家の意見検討 ③ DIS 投票コメント審議(続き) ⑤次段階(当面更に検討継続) ⑥次回予定 3 月 29 日 (火) など
TC 127/SC 3/WG 5 ISO/DTS 15143-4 施 工現場地形データ		ベ 12 名,米国プロジェ	①開会(ISO 行動規範確認、出席者点呼、議事案採択、前回 議事録確認及び前回からの要処置事項論議) ②米国 AEM 理事会での検討 ③案文意見検討 ④認証及び概念実証 ⑤メンテナンス機関 ⑥次回会合など(対面会合可能性)
TC 127/SC 3/JWG 11 ISO/DIS 12509 土 工機械及び不整地ト ラック-照明・信号・ 車幅等の灯火及び反 射器		米国コンビナー・幹事な ど海外 11 名, 日本 3 名	①開会(出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択など) ② WG 意見聴取結果検討 ③ DIS 投票コメント審議(続き) ④今後の予定(FDIS 用文書チェック)など
TC 127/SC 3/WG 5 施工現場データ交換 ISO/DTS 15143-4 施 工現場地形データ		べ9名、米国プロジェ	①開会(出席者点呼、ISO 行動規範確認、議事案採択、前回会合議事録確認、前回会合要処理項目確認) ② CAT 社指摘の特許の扱い ③未処理案件の状況確認 ④箇条 6 工事データの検討 ⑤ 6 月ブリスベーン対面会合へ日本から Web 参加検討 ⑥ WG 意見聴取対応検討 ⑦現場座標系変換に関する状況報告など ⑧概念実証状況報告及び論議 ⑨ ISO 様式の文書準備 ⑩当面の作業、次回会合など
TC 127/SC 3/JWG 11 ISO/DIS 12509 土 工機械及び不整地ト ラック-照明・信号・ 車幅等の灯火及び反 射器			①開会(出席者点呼,ISO 行動規範確認,議事案採択など) ② DIS 投票コメント審議(続き) ③今後の予定:中央事務 局に FDIS 案文提出,合同案件に関する ISO 規定含め ISO/ TC 110/SC 4 に連絡
TC 127/SC 3/WG 5 施工現場データ交換 ISO/DTS 15143-4 施 工現場地形データ		面出席延べ12名, Web 参加延べ8名, 米国プ	①開会(ISO行動規範確認,出席者点呼,議事案採択,前回会合議事録確認,前回会議の要処理事項確認など)②各専門家意見の検討・処理③概念実証及び相互運用性の検証の実施④次回会合など今後の予定⑤将来の標準化に関して⑥その他
TC 127/SC 3/JWG 16 ISO/PWI 23870 セ キュアな移動体高速 通信	(火) 夜·29 日 (水)	ジェクトリーダーなど	

)22 年 9 月 2 日	日本コンビナーなど 11	①開会(出席者点呼,ISO 行動規範確認,議事案採択,前回
金)	名, 米国プロジェクト	会合議事録確認, 前回会議の要処理事項の確認など) ②相
	リーダなど海外 19 名	互運用性の概念実証状況 ③自動廃案を避けるための日程検
		討 ④9月下旬 WG 対面会合の議事案
)22 年 9 月 20 日	日本コンビナーなど対	①開会(出席者点呼,ISO 行動規範確認,議事案採択,前回
火) ~ 23 日 (金)	面 3 名, Web 参加 1 名,	会合議事録確認,前回会議の要処理事項確認など) ②各専
	米国プロジェクトリー	門家意見の検討・処理 ③概念実証及び相互運用性の検証の
	ダなど海外対面 19 名,	実施 ④次回会合など今後の予定 ⑤将来の標準化に関して
	その他 Web 参加延べ 2	⑥その他
	名	
)22 年 10 月 5 日	スウェーデンコンビ	①開会(出席者点呼, 議事案採択, ISO 行動規範確認,
水) 夜	ナー、幹事など海外6	COVID-19 対応確認,前回会合議事録確認など) ② ISO/TR
	名, 日本4名	6750-2 改正検討 ③ ISO 6750-1 改正要否検討 ④会議の結論
		まとめ及び次回会合その他 (編集会議開催)
)22 年 11 月 9 日	対面:米国コンビナー	①開会(出席者点呼,ISO 行動規範確認,議事案採択,前回
水)~11日(金)	など海外, 日本1名あ	議事録確認など) ②イーサネット上の高速インターフェー
	わせ延べ 19 名	スに関する提案 ③各要検討項目の表 ④規格群内容の OSI
	ウェブ:米国プロジェ	モデルに基づく各層関連検討 ⑤次回会合その他, 関連する
	クトリーダなど海外延	AEF 国際農業電子財団の技術会合について紹介
	ベ17名,日本延べ7名	
)22 年 12 月 1 日	日本コンビナーなど9	①開会(出席者点呼,ISO 行動規範確認,議事案採択,前回
木)	名, 米国プロジェクト	会合議事録確認・前回会議からの要処理事項検討) ②相互
	リーダなど海外 18 名	運用性の概念実証状況 ③次回会合の議事検討 ④今回会合
		まとめ(要処理事項)その他
(新一)) オー))	22 年 9 月 20 日 () ~ 23 日 (金) 22 年 10 月 5 日 () 夜 22 年 11 月 9 日 () ~ 11 日 (金)	名、米国プロジェクト リーダなど海外 19名 22 年 9 月 20 日 (x) ~ 23 日 (金) 面 3 名、Web 参加 1 名、 米国プロジェクトリー ダなど海外対面 19名、 その他 Web 参加延べ 2 名 22 年 10 月 5 日 (x) 夜 コンビナー、幹事など海外 6 名、日本 4 名 対面:米国コンビナーなど海外、日本 1 名あわせ延べ 19名 ウェブ:米国プロジェクトリーダなど海外延ベ17名、日本延べ 7名 日本コンビナーなど海外延ベ17名、日本延べ 7名 日本コンビナーなど 9 名、米国プロジェクト

ISO/TC 127/SC 4:10件/68名

100/10 12//00 4 : 10	у 00 п		
会議名称	開催日時	出席者	主要案件
TC 127/SC 4/WG 6	2022 年 2 月 9 日	米国コンビナーなど米	①開会 (ISO 行動規範確認, 出席者点呼, 議事案採択など)
自動運転の分類	(水) 午後	国 11 名,日本 14 名	②日程検討 ③案文作成(日本意見提示・関連規制規格検討
			含む) ④まとめ(宿題事項,次回会合)先行する農業分野
			の活動・建設機械の各種動作の扱いなど
TC 127/SC 4/WG 5	2022 年 3 月 3 日	イタリアコンビナーな	①開会(出席者点呼,議事案採択) ② DIS 投票意見・WG
ISO 6165 基本機種改	(木) 深夜	ど海外7名,日本3名	意見聴取結果対応検討 ③次段階(各国意見対応で直接発行
正			^)
TC 127/SC 4/WG 6	2022 年 3 月 16 日	米国コンビナーなど米	①開会(ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択など)
ISO 7334 自動運転の	(水)・30日(水)・	国延べ8名, 日本延べ	②案文検討(ISO Guide 78 に基づく必要性・参照規格 ISO
分類	31 日 (木)	11 名	6165 参照要・規格案作成作業・各用語及び定義検討) ③日
			程検討 ④次回会合(4月19日~5月4日), 要作業事項な
			ど
TC 127/SC 4/WG 6-	2022 年 4 月 19 日	米国コンビナーなど海	①開会(ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択)
ISO 7334 自動運転の	(火) 夜·21 日 (木)	外延べ12名, 日本延	② ISO 7334 自動運転の分類 案文検討(用語定義など) ③日
分類	夜	べ8名	程確認 ④当面の作業 ⑤各用語及び定義検討 ⑥次回会合
			(5月下旬)
TC 127/SC 4/WG 6	2022 年 5 月 24 日	米国コンビナーなど海	①開会 (ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択など),
ISO 7334 自動運転の	(火) 夜·26 日 (木)	外延べ14名, 日本延	ISO 7334 自動運転の分類検討 ②オンライン規格作成ツール
分類	夜,	ベ7名	OSD 適用検討 ③日程検討 ④当面の作業(OSD への移行,
			今後の会合設定) ⑤次回会合(7月19日・21日)
TC 127/SC 4/WG 6	2022 年 7 月 19 日	米国コンビナーなど海	①開会 (ISO 行動規範確認, 出席者点呼, 議事案採択など)
ISO 7334 自動運転の	(火) 夜·21 日 (木)	外延べ11名, 日本延	② ISO 7334 案文の検討 ③日程確認 ④その他(要処理事項・
分類	夜	べ5名	次回会合・その他)
TC 127/SC 4/WG 6	2022 年 8 月 22 日	米国コンビナーなど海	①開会 (ISO 行動規範確認, 出席者点呼, 議事案採択など)
ISO 7334 自動運転の	(月) 夜・25 日 (木)	外延べ11名, 日本延	② ISO 7334 案文検討及び検討方針再考 ③日程 ④その他
分類	夜	べ5名	

TC 127/SC 4/WG 6	2022 年 10 月 3 日	米国コンビナーなど海	①開会(ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択など)
ISO 7334 自動運転の	(月) 夜·6日(木)	外延べ7名, 日本延べ	ISO 7334 自動運転の分類の標準化 ②案文の検討継続(用語
分類	夜	5名	定義に関する合意、事例検討、案文の他箇所の検討、各機種
			との関連検討日本意見の反映) ③日程 ④当面の実施事項,
			次回会合予定、その他(日本意見の継続検討)
TC 127/SC 4/WG 6 -	2022年11月28日	米国コンビナーなど海	①開会(ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択など)
ISO 7334 自動運転の	(月) 夜・12 月 1 日	外延べ8名, 日本延べ	②案文検討 ③日程検討 ④要作業項目 ⑤次回会合, その
分類	(木) 夜	5名	他
TC 127/SC 4/WG 6	2022年12月13日	米国コンビナーなど海	①開会(ISO 行動規範確認,出席者点呼,議事案採択など)
ISO 7334 自動運転の	(火) 夜・15 日 (木)	外延べ7名, 日本延べ	②日程検討 ③案文検討 ④要作業項目 ⑤次回会合, その
分類	夜	6名	他

2021年2月号の記事以来2年ぶりの標準部会報告となったが、膨大な件数のバーチャル会議に加え、多極間でのハイブリッド会議が増えている。また、欧米では既に対面会合も再開されているが日本からの参加

は未だ難しく、出張報告を掲載できない状況が続いて いる。

2023年初頭には、国際 WG 会議を 3 年ぶりに国内で 開催する予定であり、今後それらについて報告したい。

